

2学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 104号 通算 168号

2017. 2. 20 (月) 発行

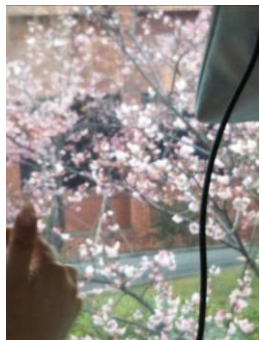
理数科「台湾紀行」エントリーNo.1 U. Yさん 前号の続編です。ではドーゾ！

皆元気です。というか相変わらず騒いでいます。楽しい(´▽`)台湾最高(ノ▽ノ) 2日目の追加と3日目の報告です。私の名前は台湾語では「さんさん ようーりーない (平仮名で表すのは難しい)」です。下の名前はほぼそのままです。少しでも台湾語で話すと皆にっこりと笑ってくれます。そして台湾は～、僕の学校は～、と皆自分の国、自分の学校に誇りを持っています。素晴らしい。日本人は見習うべきだと思います。そして女性の皆さん。台湾は女性を大切にする国です。クリスマス、バレンタイン等々で女性はプレゼントを貰えます。また、彼氏や旦那さんの忘年会に連れていって貰えるそうです。台湾男性は女性に尽くします。



台湾では日本のゲームやアニメ、マンガが人気です。最近ではPPAPやperfect humanが流行っている(流行っていた?)そうです。私は「戦国BASARA」が好きな男子にたくさん聞かれました。「直江家は今でも家臣なの?」と聞かれました。そんな訳はない。私は一般人だ。「あなたの先祖はとても強い」ゲームの中でだけ嬉しかった。台湾人は欧米よりの人々です。初対面でしたが、距離が近かったです。並んで歩けば手が当たるくらいに近かったです。もう顔が暑い。江君「やっぱり台湾は暑い?」もはや違う意味で暑いです。日本人は奥手なのだなあと感じました。

3日目、今日は清華大学に行きました。はい、ほとんど分かりませんでした。英語が専門的すぎて...もっと勉強していくべきでした。清華大学はとても広いです。動物も沢山います。野良犬、野良猫、リス、ハト、スズメ、魚...だからといって近付くのはやめましょう。狂犬病等の伝染病を持っている事があります。ランチタイムでは台湾の学食を食べました。やはりすごい...料理の種類がたくさんありました。そして、大学生に奢ってもらったタピオカミルクティー...恥ずかしながらタピオカは初体験でした。白玉団子の小さいやつみたいですね。美味しかったです。ちなみにタピオカミルクティーはすごくカロリーが高いそうです。飲みすぎ注意。さて、ここで事件が起きた。私は「タピオカ事件」と名付けました。まず、敷地内を移動するバスの中で一人がタピオカティーをこぼしました。そしてすぐ後、バスを降りた時にまたもう一人がこぼしました。その後、ストローを刺せずに困っていた人を手伝ったものは良いものの、中身が飛びだし、周りにいた人にかかるという...もう笑うしかない。大変申し訳ないことをしました(日本語がおかしいですね...上手く説明できません)。



清華大学の後は、ITRI(イトリ。ニトリではありません)に行きました。台湾政府直属の施設で本来であれば高校生なんぞ入れる所ではありません。素晴らしかった...言葉では表せない素晴らしさがありました。未来の人類に貢献するための発明が沢山ありました。

さて、お待ちかねのお土産タイム。皆さん、台湾で買い物をする時は必ず複数人で行き、気を強く持ってください。ここで私の体験の一つ...

店員「このチョコ5つで1つおまけスルヨ。どうする?(もはや持ってカゴに入れようとしている)」私「え、あ、え、え、」

店員「このチョコがいい?どのチョコがいい?二種類ずつネ」

私「あ...あの...はい」...

みなさん、私のように流されてはいけません。気を強く持って。どうやら日本人は押しに弱いと思われるようです。買い物をする時は日本人感を出さずに買い物をしましょう。台湾に友人を作っておくのが良いかもしれませんね。夕飯は蒙古焼肉。鍋がありました。...なぜ鍋にトマトが入っているのですか!!!煮込んだトマトなどケチャップしか認めん!!!!それと、香辛料の「八角」がどうしても好きになれないかもしれません。シナモンのような匂いがして抵抗があります。こんなじゃ台湾に住めないじゃないか...(:3)_(ノ) 克服していきます。それと、江君からオススメの零食菓子を教えてもらいました。今食べると太るので(台湾に来てさらに太った気がする...)日本に帰ってゆっくり食べます。



台湾レポートその2でした。明日朝が早いのでお風呂にはいって寝ようと思います。

ああ...帰りたくないなあ...

写真は大学生との写真と、オススメのお菓子と台湾の桜です。台湾ではもう咲いている桜があります。一応言っておきますが、今、台湾も冬です。今日は軽く25℃はあったのではないのでしょうか。もはや半袖で十分です。こんばんは。注 ここまでが2回目の寄稿です。次からは3回目最終です

日本に帰ってきました。4日目の報告です。

台湾時間に慣れすぎて日本時間に戻れる自信がありません。

今日は台湾時間の5時半にモーニングコールが鳴りました。日本時間では6時半ですね。同室の子が取ったのですが、私は眠過ぎて眠過ぎてまた寝てしまいました。そして目を開いたら6時。集合は6時10分。友達と(ノ^ノ)くわあーっ!となりました。前日に荷造りしていて良かった...とりあえず寝間着をリュックに押し込んで慌てて出ました。そして眠いこと眠いこと...朝食は皆のお代わりを眺めながらぼーっとしていました。あまり食べませんでした。そしてバスに乗り込み、空港へ。暫くして時計を見ると7時40分。日本時間は8時40分。友達に「あ、もう日本の皆は授業始まったね」と言いました。すると友達は変な顔をしました。よく考えてみたら今日は土曜日だ(ノ^ノ)くわあーっ!恥ずかしい恥ずかしい。手荷物検査、私の荷物は3回くらい戻りました。中身全部出されるのかな泣きたい(ノ;ω;)という顔をしていたら、美人のお姉さんが「OK」と言ってくれました。そして、出国審査。周りの喧騒で言われている事が全く聞こえず、首を傾げながら先に指紋認証のやつに手を載せてしまいました(本当は目のやつから)にっこりと笑われました。「最初にそっちからやろうか」的なことを言われました。恥ずかしい。



楽しすぎて長文メールを何度も送ってしまいました...すいませんでした。また台湾に行きます。

(何回も言った気がする) 前号と合わせて4000字超の大作でした。U. Yさん、紀行の寄稿ホントにありがとネ!!

理数科「台湾紀行」エントリーNo.2 I. S さん

帰りのバスからレポート書きます。書きたいことがまとまらずばらばらです。

まず台湾に行くのに移動時間で1日もかかりました。往復で2日、とても退屈で疲れました。沖縄



のちょっと下なのになぜこんなにかかるのか不思議に思いました。まあ米沢からバス移動なのもありますが、世界の広さを感じました。でも飛行機で「君の名は」見れたのはよかったです。笑

台湾に着き、日本との違いを沢山感じました。気温が最高で26度暑い、ライトが多く眩しい、右側通行、自販機がほとんどない、料理が油っこい、水道の水を飲めない、etc...

こうしてみると日本より過ごしづらいように感じますが、実際台湾の人は心の暖かい人が多かったように感じます。府中でペアを組んだ王君は常に私に気を遣って話しかけてくれました。

私は、英語で話すことが上手いかず「Pardon?」と何度も聞き返すことが多々ありました。でも王君が分かりやすくゆっくり言ってくれたり、体験授業で図を使ってくれるなどしてくれてなんとかコミュニケーションをとることができました。また清華大学の大学生との交流でも同じように丁寧に会話してくれました。でも研究の内容が専門用語多すぎでよくわからなく、、本当に申し訳なかったと思いましたが、本当に台湾の人の優しさを感じました。

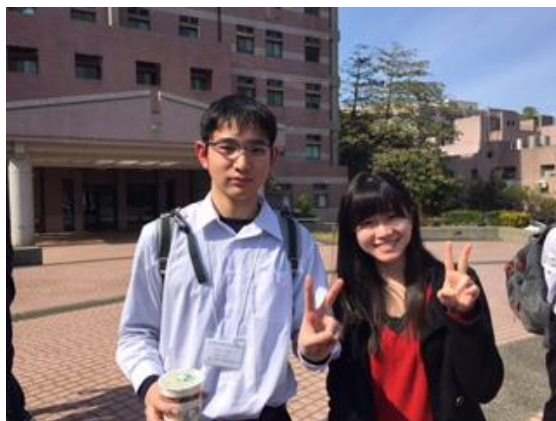
やはり今回の研修で学んだことは英語の重要性です。これに尽きます。普段外国人とあまり話さないため英語の重要性には気づきにくいですが、一歩日本を出るとそこは英語の世界です。日本語はほとんど通用しません。ですからこれを期に英語の勉強を将来のために頑張りたいと思いました。



最後に台湾の食べ物の感想を書きます。まず油っこいため、好みが分かれます。ある人は「体が受け付けられない」だったり「おいしいとは言えない」と食べ放題なのに全然食べない人がいました。自分的には普通です。ただ何が入ってるのかわからないものもあったので食べる機会があったら一度は食べてみてもいいと思います。個人的におすすめはラーメンと毎日飲んだタピオカミルクティーですかね 笑

もっといろいろ経験しましたが上手く言えないのでこれで失礼します。

↓ I. S モ ヤルトキハヤル (サズガバレー部?)



↓ G. M ノ ギャクハーレム? (なぜか、W. K?)



理数科「台湾紀行」エントリーNo.3 G. M さん

晚上好(こんばんは)!おひさしぶりです!2年1組のG. Mです!2日目と3日目の思い出を述べていきたいと思います/(^o^)\

2日目は台湾師範大学付属高級中学の生徒と交流をしました。自分のペアの生徒とは事前にメールやLINEで情報のやり取りをしていたので、実際に会うのが楽しみだった反面、実際に会ってちゃんと話せるかという不安もありましたが、心配する必要はありませんでした。ペアの生徒はもちろん、他の生徒も気さくに話しかけてくれて、とても嬉しかったです。研究発表や学校紹介では、私たちの英語とは比べ物にならないほど発音や単語の1つ1つがネイティブで、あまりの違いに自分のレベルの低さに愕然としたことが印象に残っています(正直台湾の方達の研究内容は2割もわかりませんでした_(;3」∠)_)。



そしてお昼、ペアの教室でお弁当をもらって食べていたのですが、なんと、クラスの男子が周りに集まって来たのではないですか!(と言ってもペアのクラスは男子生徒しかいなかった)初めての逆ハーレム、逆ハーです。驚きです。今後絶対絶対絶対経験することなんてないんだろうなあ...(遠い目)と思いました。ペアのクラスメイトは(も)気さくで面白い方達ばかりで、英語で質問し合ったり、写真を撮ってくれたりして、有意義な時間を過ごすことができました。

お昼休憩がおわると、台湾の授業を体験しました。化学と生物を受けたのですが、興譲館の授業とは違い、1つの問題に関して様々な意見が飛び交い、静かになる時間がほとんどありません。周りの人とも意見を交換し合っていて、1人1人が授業に本当に真剣に取り組んでいるんだと感じました。また、授業で移動するとき、ペアが私の手荷物を持ってくれた時はジェントルマンだなあ...と...はい。バスガイドさんによると、台湾では男性が女性を大切にする風習?があるそうで、実際に過ごしてみて本当に台湾の男性は女性を大切にしているなと実感しました。これを読んでも女性の皆さん、結婚するなら台湾人とするべk((ゲフンゲフン

授業の体験が終わると同時に交流は終わり、別れる時にはお互いの応援や校歌を歌いました。別れるのが寂しく感じるほど、この交流で得たものはとても大きかったのだと思います。ただ、後悔していることが2つ。1つ目は、ペアから話しかけてくれるばかりで、自分から話しかけることが出来なかったこと。2つ目はもっと英語の力をつけるべきだったということです。これはどちらも自分の英語に自信がなかったこと(それかただのコミュ障)が原因だと思いました。皆さんも外国人さんと交流する時はちゃんと英語を勉強して(コミュニケーション力をつけて)から交流してくださいね!



次に向かったのは台北101。台北101は世界最速のエレベーターがあり、ギネス世界記録に登録されている建物です。重力がすごかったです。建物89階からみる夜景はとても綺麗で、何度自撮りをしたことか...ここら辺は理数科女子もちゃんとJKなんです。華のセブンティーンです。青春してます。_(;3」∠)_

夕食を食べ終え、ホテルに着いてから台湾の生徒と少し連絡を取って、制服のまま寝落ち。とても疲れましたが、とても充実した1日だったと思います。ありがとう台湾の生徒さんたち!